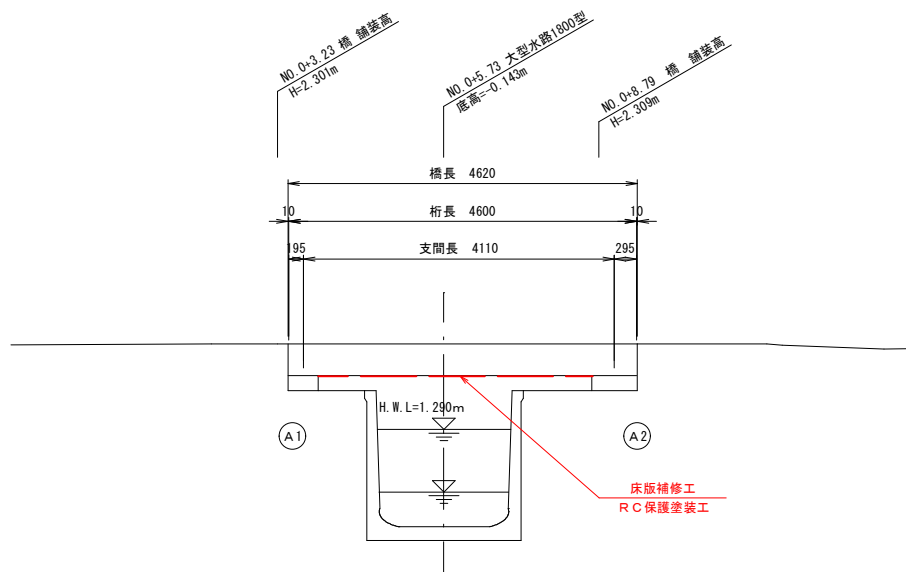


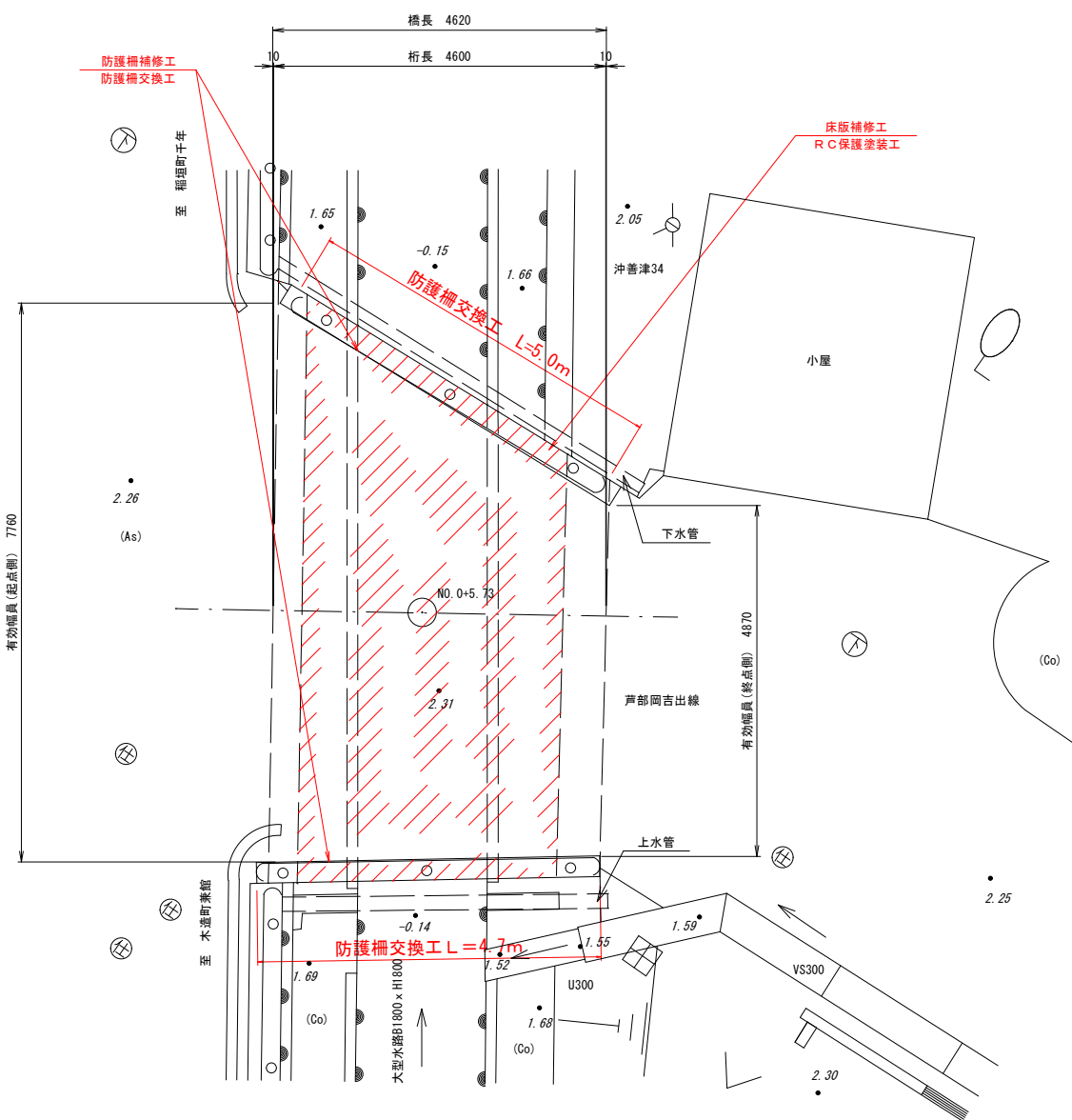
橋梁補修一般図

S=1:50

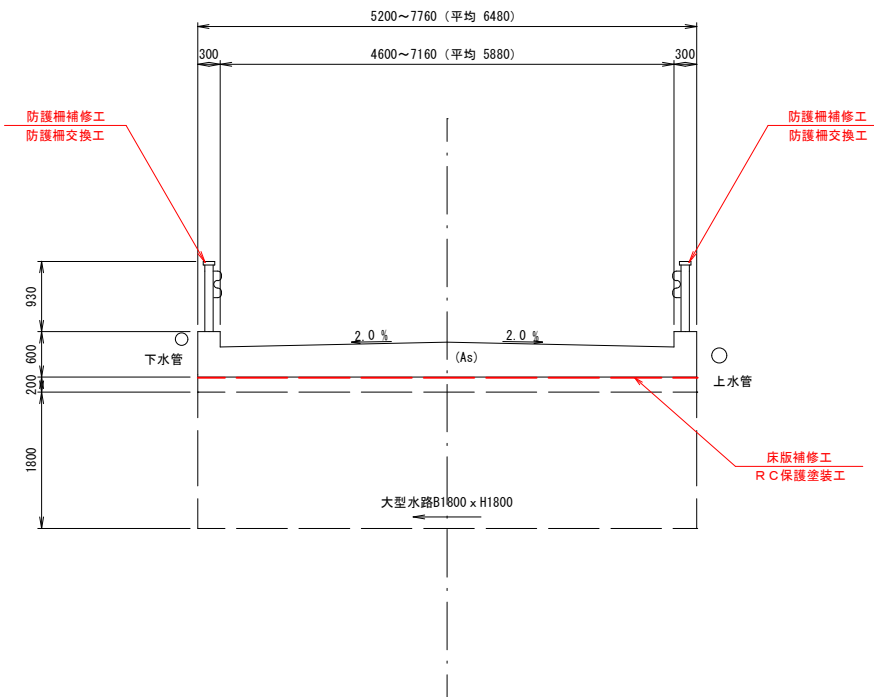
側面図



平面図



断面図



補修項目

工種	評価	補修工法
床版補修工	C1	断面修復工 RC保護塗装工
防護柵補修工	C1	防護柵交換工

設計条件

上部構造	路線名	芦部岡吉出線
	交差状況	出崎放水路 (Q=1.913m ³ /s)
	橋種形式	鉄筋コンクリート床版橋
	橋長	4.620m
	桁長	4.600m
	支間長	4.110m
	幅員構成	0.300m+6.320m+0.300m
	縦断勾配	0.800‰ 0.400‰
下部構造	横断勾配	2.0‰ 2.0‰
	斜角	90° 00' 00"
	形式	躯体
	基礎	不明
	設計震度	不明
	コンクリート設計基準強度	不明

令和7年度 建土第20号

施工箇所 芦部岡吉出線 (沖善津橋)

工事名 沖善津橋橋梁補修工事

図名 橋梁補修一般図

縮尺 1:50 全4葉の内1

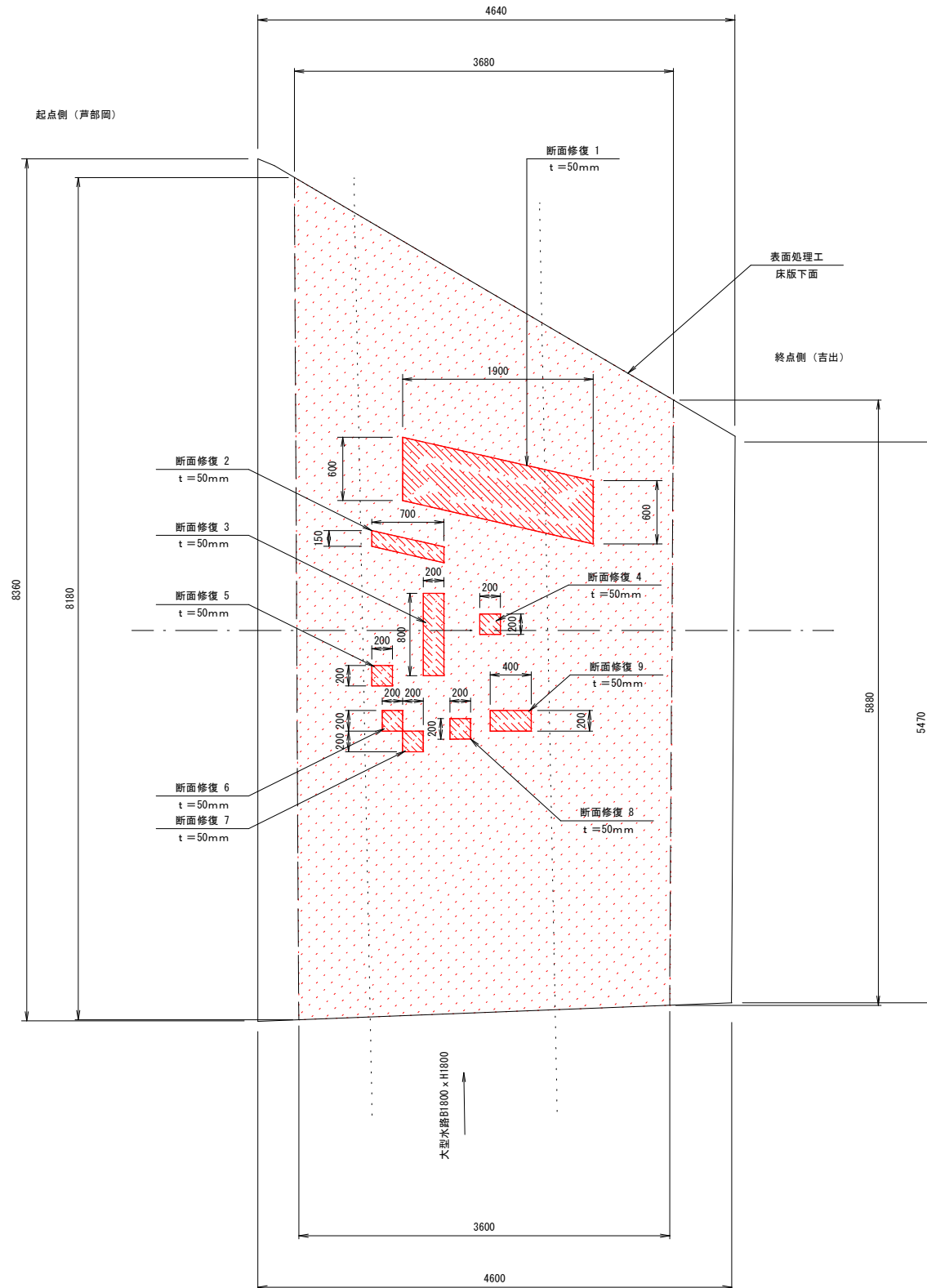
作成年月 令和7年6月

つがる市

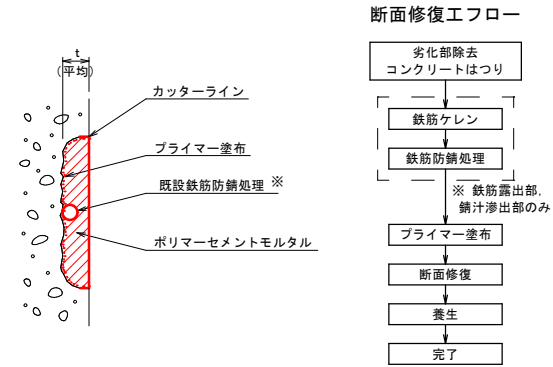
床版補修工詳細図

床版下面平面図

S=1 : 30



断面修復工詳細図



(特記事項)

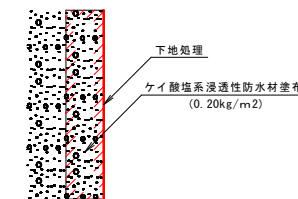
1. 図中、詳細寸法等は現地計測のうえ決定すること。
2. はつり処理にあたり、既設面との境界部が「ブーミング」とならないように「デッドカッター」で10～20mm程度の切込みを入れる。
3. 腕部を撤去後、露出した鉄筋は錆を除去し、防錆措置を行うこと。
4. 表記以外の損傷箇所が確認された場合は、修繕について協議を行い判定する。

断面修復工数量表（左官工法）

修復番号	修復寸法 (mm)			修復数量		備考
	幅(W)	長さ(L)	深さ(t)	面積 (m ²)	体積 (m ³)	
1	600	1900	50	0.607		
2	150	700	50	0.11	0.006	
3	200	800	50	0.16	0.008	
4	200	200	50	0.04	0.002	
5	200	200	50	0.04	0.002	
6	200	200	50	0.04	0.002	
7	200	200	50	0.04	0.002	
8	200	200	50	0.04	0.002	
9	200	400	50	0.08	0.004	
				計	1.69	0.085
				(平均厚さ	50mm)	

【注記】1. 施工時諸寸法は、現地計測により決定する。

表面処理工詳細図



(特記事項)

1. 図中、詳細寸法等は現地計測の上決定すること。
2. 断面欠損部や脆弱部等は断面修復を行う。
3. 残存している不要な型枠は撤去する。
4. 遮布面の乾燥状態を確認した上で、ロータリで含浸させる。
5. 施工時は周囲に飛散しないように、作業完了後(24時間)は降雨にさらされないように、養生を行う。

表面处理工数量表（下地处理有）

位置・番号	算 定 式	面積(m2)	備 考
床版下面	$A = (8.18 + 5.88) / 2 \times (3.68 + 3.60) / 2$	25.59	
計		25.59	m2

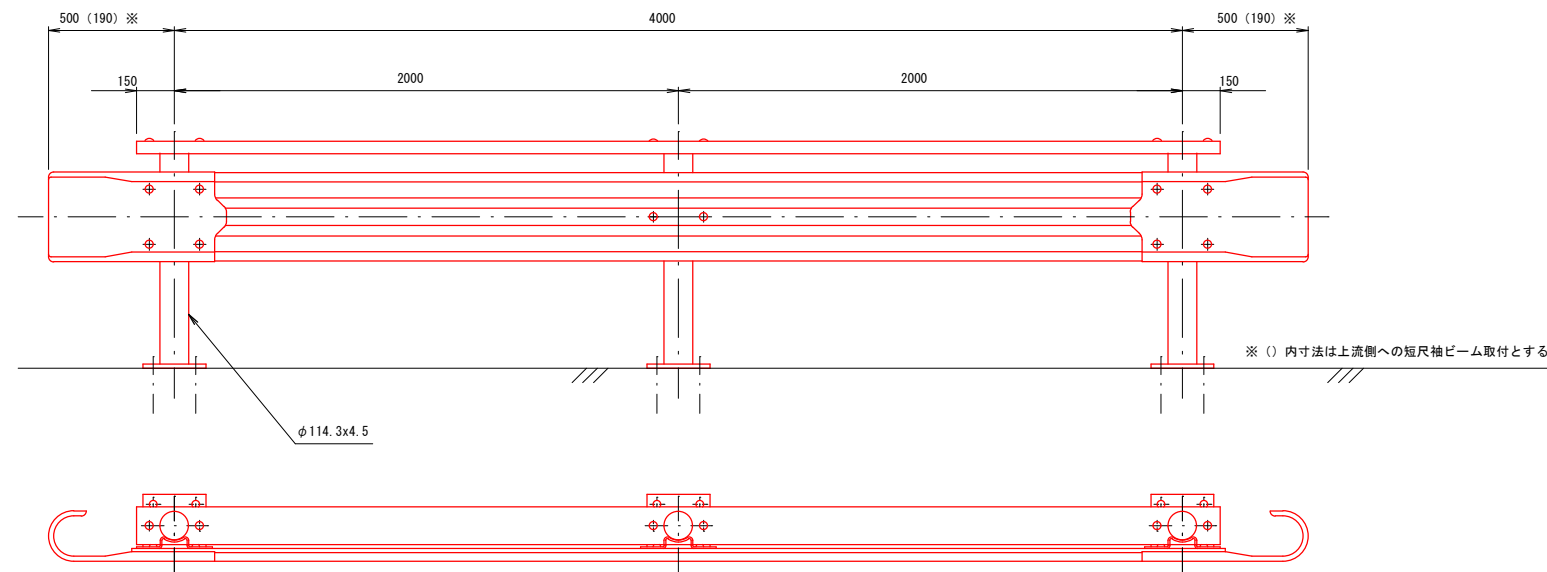
【注記】1. 施工時諸寸法は、現地計測により決定する。

令和 7 年度 建土第20号		
施工箇所	芦部岡吉出線（沖善津橋）	
工 事 名	沖善津橋橋梁補修工事	
図 名	床版補修工詳細図	
縮 尺	1:30	全 4 葉の内 2
作成年月	令和 7 年 6 月	
つ が る 市		

橋梁付属物工詳細図

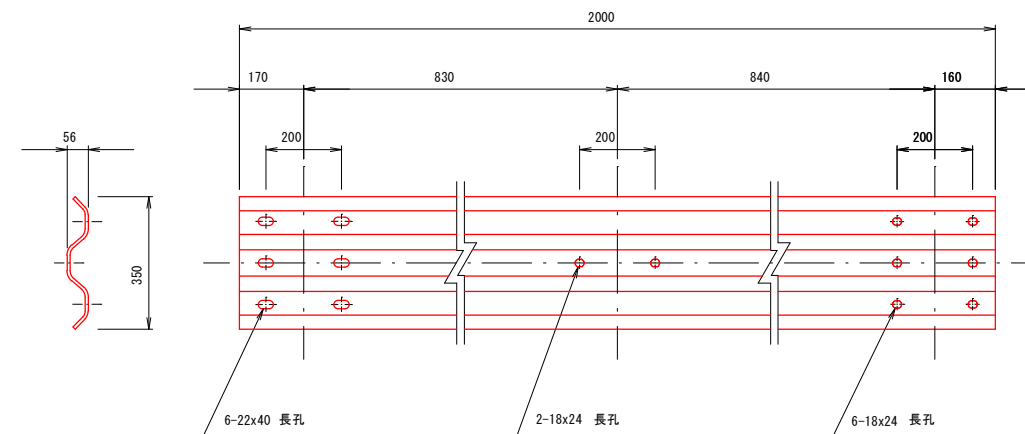
組立図

$S=1:15$



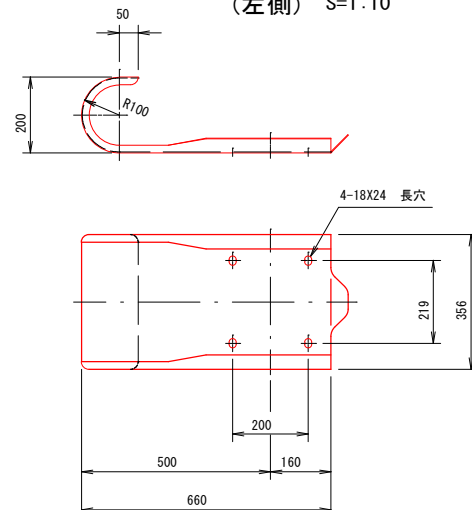
ビーム

S=1:10



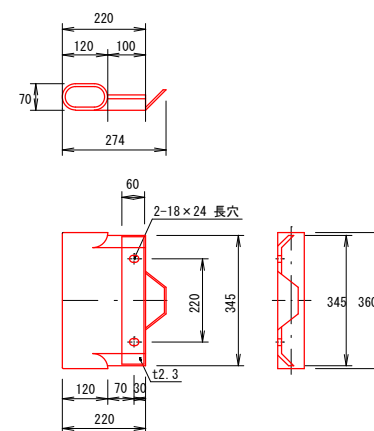
袖ビーム

(左側) $S=1:10$



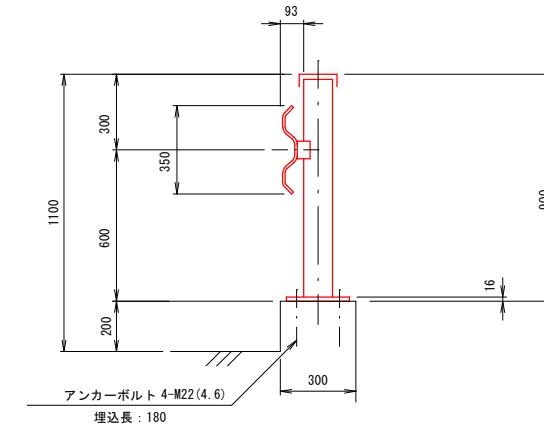
短尺袖ビーム

(右側) $S=1:10$



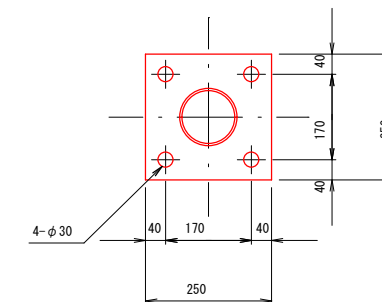
断面図

Gr-C-2B-5 (トク) S=1:15

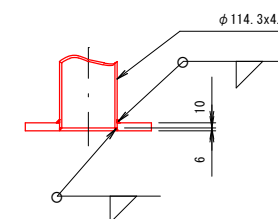


ベースプレート詳細図

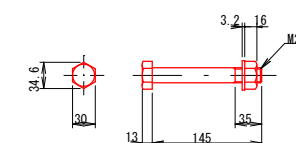
S=1:7.5



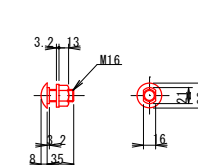
A-A 断面图



ブラケット取付用B. N. W. (4. 6)

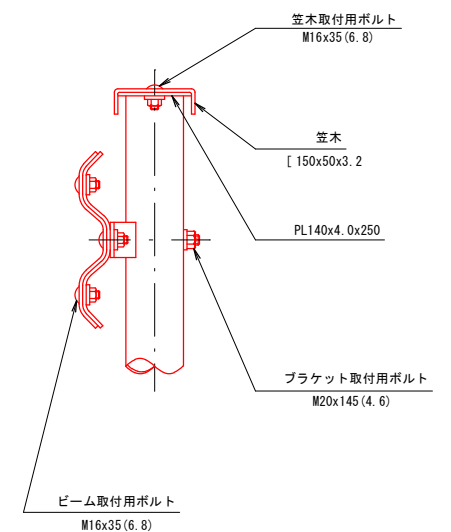
 $S=1/5$ 

ビーム取付用B. N. W. (6. 8)

 $S=1/5$ 

取付詳細図

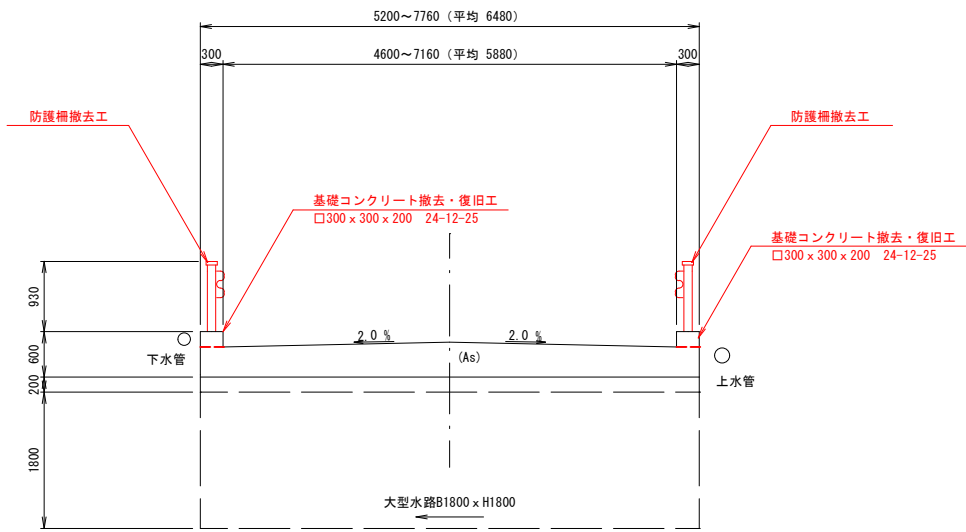
S=1:7.5



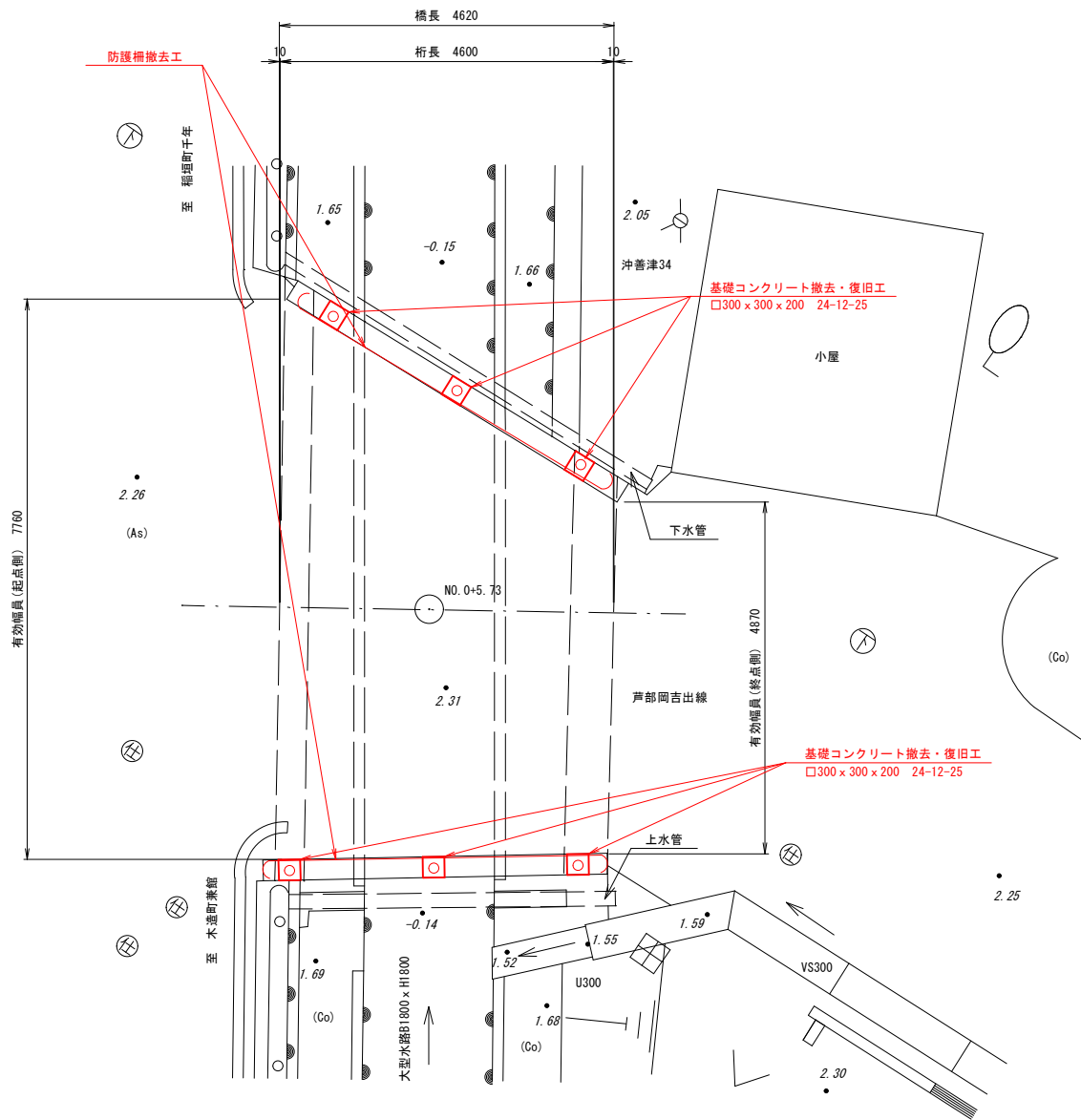
令和 7 年度 建土第20号		
施工箇所	芦部岡吉出線（沖善津橋）	
工 事 名	沖善津橋橋梁補修工事	
図 名	橋梁付属物工詳細図	
縮 尺	図 示	全 4 葉の内 3
作成年月	令和 7 年 6 月	
つ が る 市		

構造物撤去図

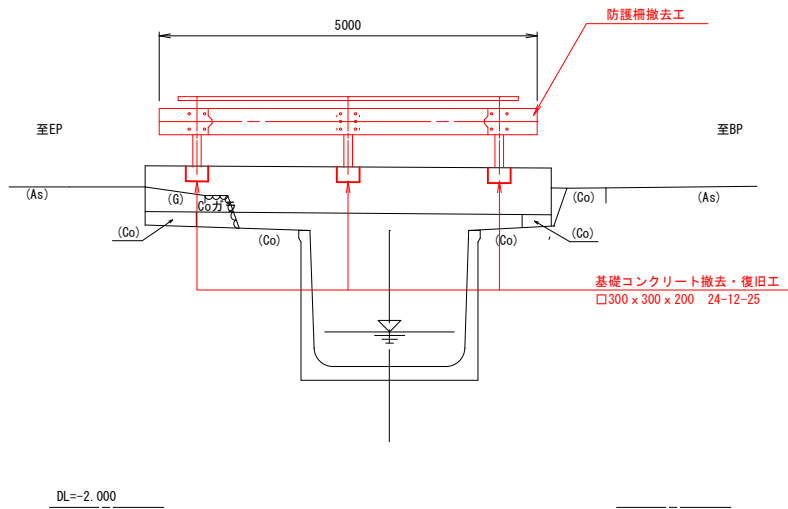
断面図



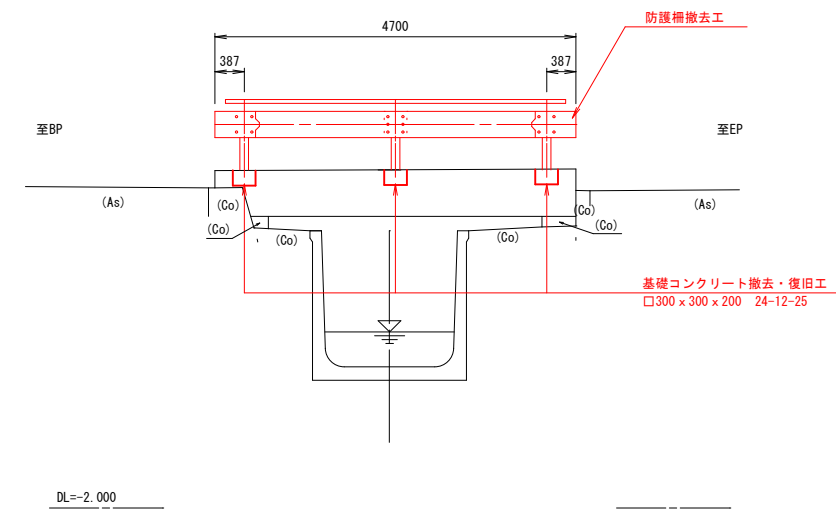
平面図



下流側側面図



上流側側面図



【注記】1. 基礎コンクリート撤去時は既設鉄筋を残し、殻処分は無筋コンクリートとして扱う。

令和 7 年度 建土第20号	
施工箇所	芦部岡吉出線 (沖善津橋)
工 事 名	沖善津橋橋梁補修工事
図 名	構造物撤去図
縮 尺	全 4 葉の内 4
作成年月	令和 7 年 6 月
つ が る 市	